

2014年10月20日

「ソウル宣言の会」呼びかけ人会議（10月19日(日)）報告

作製 若森

開催日：10月19日(日)14:00～16:00

開催場所：当団体事務所（中野ニューグリーンビル301号室）

出席者：増田幸伸、林泰義、郡司真弓、平山昇、丸山茂樹、井上良一、若森資朗

1. 11.2 プレフォーラムの準備状況の報告

- (1) チラシ（5,000部印刷）を関係する団体、知人に送付すると共に、配布をお願いした。
- (2) いろいろな媒体に、告知をお願いしているが、情宣活動が不足していることは否めない。そこで今後も、機会を捉え総力で情宣することを呼びかけ人、賛同人にお願いする。特に、生協や労協等、組織に対して個別的にあたる。
→ ソウル市から3名のゲストを迎えて行うことも有り、より多くの人の参加に取り組む。
- (3) 基調報告者・活動報告者の当日レジュメは原則A4の1ページとし、他は資料扱いとした。集約日は10月20日(月)として依頼済み。提出されたものを冊子としてまとめる。また、プログラムを作成する。

2. プレフォーラムについて

- (1) 当日の役割分担。
 - ① 全体進行 —— 牧さん、若森
 - ② 受付・会計・会場関係等 —— 生田さん。他に協力メンバーを数名確保する。
* なお、書籍等の販売は、松田さんをお願いする。
 - ③ 講演者・報告者対応 —— 丸山さん
 - ④ 標題等の作成 —— 生田さんより、高野さんに依頼。
 - ⑤ 映像 —— ビデオ撮影のみとする（高野さん担当）
- (2) 運営について
 - ① 当日の司会 —— パルシステム東京の野々山理恵子理事長（ソウル大会へも参加）
 - ② 交通費・宿泊費 —— 菅野芳秀さんのみとする。
 - ③ 基調報告者、報告者の集合は11:30とし、打ち合わせを行う。弁当・お茶を準備（生田さん）。
場所は、リバティホール裏の研究棟を確保。
 - ④ ソウルからの報告者は、3名確定。
* ソウル市社会的経済課＝チョン・ジンウ課長、組織委員会＝ソン・ギョンヨン組織委員長、チョン・ティン企画分科長
 - 1) 羽田空港からのアテンドの確保 —— 若森が手配中
 - 2) 通訳 —— 丸山さんが1名手配したが、複数確保するようにする。
 - 3) 2日当日のホテルは、東京ガーデンホテルで確保。前泊するかどうかはまだ未確定。前泊になった場合、急遽、ホテルの確保が必要。連休中で探しているが今のところ厳しい。
→ 至急、先方と確認。
 - 4) 旅費・交通費、滞在費は「ソウル宣言の会」が負担。
- (3) 終了後の懇親会について
* 柳沢教授にお願いし、明治大学内のカフェパンセを、40名で予約済み。会費は3,000円。
* プレフォーラム参加者に地図入り案内を渡し、参加を促す。

3. ソウルの本大会に向けて

(1)「ソウル宣言の会」のセクションが19日になり、その準備を進める。ソウルでの協力者が不可欠であり、それをそれぞれのルートで探る。

→ 組織委員会に企画案（ハングル文及び英文）を送付する。別紙、参照。

(2)ホテルについては、ソウルも、原州も確定、ソウルでの交流会の場所も確定した。

(2)見学、交流会等の内容を煮詰める。丸山さん、若森のルートで行う。

①到着当日（17日）の交流会は未着手。

②麻浦区のソンミサン地域の見学は、丸山さん、パルシステムの瀬戸さんで準備中

③原州での交流と見学は、韓国在住の金起燮さんに依頼して以下の計画が提案されている。

1)11月19日ソウル出発、高速経由で原州に向かう。途中、サービスエリアで簡単な夕食を取る。ホテル到着、チェックインの後、「無為堂記念館」に向かう。「無為堂記念館」にて、原州の主要関係の皆さん主催の歓迎のマッコリパーティ。

2)20日ホテルでの朝食後、9時にホテルを出る。以降、伝統的な協同組合・社会的協同組合・協同組合基本法に基づいて作られた協同組合を、夫々カ所ずつ見学。昼食後に原州を出発、ソウルに向かう。

概略としては以上の内容で計画を立てています。何か具体的なご要望がありましたら、お話しください。19日のソウルからの出発以降、20日のソウルへの帰京まで、多分私がご一緒させていただくことと思います。

取り急ぎ、原州協同組合ネットワークと相談準備している内容をお知らせします。よろしくお願いいたします。

金 起燮

→ 以上の内容を確認

(3)日本から参加者の集約状況

①羽田空港からの同行者＝確定27名確定。旅行社に手配済み。

②現地合流＝11名

4. 財政について

(1)関西生コン、数生協から入金有り。生協等へ再度働きかけを行う。

(2)個人についても再度呼びかける。

5. その他

(1)参加登録の件

→ 基本を事務局で作成し、それぞれ確認と個別記入をお願いする。

(2)ソウル本大会後の活動

→ 各地で報告会が出来るように準備していく。

(3)次回呼びかけ人会

→ 11.2プレフォーラム開催後で調整する。ソウルの本大会に参加するメンバーにも呼びかける。